

## 競技注意事項

本大会は2021年度（公財）日本陸上競技連盟規則及び日本マスターズ連盟規則並びに本競技会要項と競技注意事項によって行う。

### 1. 会場等について

- (1) 本競技会は、無観客で大会を行います。競技場への出入りの際は主催者が配付したリストバンドが無いと競技場内へは入れません。
- (2) 学校受付・競技役員受付・一般競技者受付は6:30から正面入り口で行う。体調チェックシートの提出と引き換えにリストバンドを配付。
- (3) 競技場は6:30に開場。競技場正面両サイドのスロープ下のゲートを開門する。競技場内への選手の出入りはこの2箇所とする。
- (4) 正面スタンドは、小学生、高校・一般選手の控え場とする。中学生の学校控え場はサイドスタンドからバックスタンドとする。なお、天候急変の場合は、場内アナウンスに従い行動する。
- (5) 練習場所は、サブトラック（補助競技場）・雨覆練習場、その他指定された場所での練習は可能とする。
- (6) 投てき種目の練習は、競技場内で審判員の指示により行う。（公式練習のみ）
- (7) 競技場内での練習は、競技開始前は7時から8時とする。また、ホームストレートでの競技（100m、ハードル競技）の時間帯は、バックストレートでの練習を可能とする。

### 2. 招集について

- (1) 招集所は設けない。スタートリストを正面玄関脇に掲示する。
- (2) 招集時刻：競技開始の15分前（トラック競技）・20分前（フィールド競技）を完了時刻とする。  
招集場所：各スタート地点または競技場所にて最終点呼を受ける。その際、出発係からアスリートビブス、腰ナンバー標識等の確認を受ける。
- (3) 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を棄権したものとして処理する。
- (4) 小学1年生から3年生の50mは、招集完了時刻までに100mスタート地点に集合する。
- (5) リレーに出場するチームは、所定の「リレーオーダー用紙」（学校・チーム受付の封筒に同封）に記入し、競技開始1時間前までに正面の本部へ提出する。
- (6) 招集は、競技者本人が行う。但し、他の種目に出場している場合は代理を認める。
- (7) トラックとフィールドの2種目を兼ね、同じ時刻に競技が重なる場合は、トラック競技が優先される。当該種目の競技場所において、担当の競技役員の指示に従うこと。

### 3. 競技運営について

- (1) トラック競技における走路順及びフィールド競技の試技順は、プログラム（アスリートランキング）記載表示の順とする。
- (2) トラック競技は全て写真判定装置にて計測・判定し、タイムレースとする。
- (3) 腰ナンバー標識（1から8レーン）は中学・高校は各校・各自で用意する。その他の競技者は招集時に競技者係が配付する。  
800m以上の競技は、招集時に配布する腰ナンバー標識を使用する。リレー競技者については第4走のみでよい。腰ナンバー標識は、右腰やや後方につける。
- (4) 小学生のスタートは旧規則で行い、2回目以降の不正スタートのとき、不正スタートをした競技者を失格とする。
- (5) 短距離種目のスタートはクラウチングスタートを原則とするが、小学生はスタンディングスタートも認める。
- (6) 小学4年生以上の競技者にはスパイクシューズの使用を認める。本競技場は全天候舗装であるため9mm以下11本以内のスパイクを使用する。ただし走高跳は12mm以下のスパイクピンを使用する。スパイクピンの先端が鋭利なものは使用しない。
- (7) リレー種目においてマーカーテープを使用する場合、そのチームが必ず除去すること。
- (8) アスリートビブス（ナンバーカード）は、胸部と背部につける。ただし、跳躍競技の競技者は背または胸だけでよい。小学生は、受付で配付されたナンバーシールを胸部につけること。
- (9) マスターズは、全日本マスターズ陸上競技選手権大会種目別基準を準用する。
- (10) 投てき種目の順位は、計測された数値のみをもって決定する。
- (11) 跳躍競技者は、助走路の外側（走高跳は助走路内）にマーカーを2個まで置くことができる。競技が終了したら各自で撤去すること。
- (12) 投てき競技と走幅跳については、3回の試技を行う。ただし、中学生の砲丸投、走幅跳はトップ8を行う。

(13) フィールド種目の計測ラインおよびバーの上げ方は下記の通りとする。なお、当日の気象状況等により変更する場合がある。

- 男子走高跳 (練習1m35) 1m40-(5cm上げ) -1m70・1m73 (以後3cm上げ)
- 女子走高跳 (練習1m20) 1m25-(5cm上げ) -1m40・1m43 (以後3cm上げ)
- 中男子走幅跳 4m00 ●中女子走幅跳 3m00
- 中男子砲丸投 5m00 ●中女子砲丸投 6m00

#### 4. 競技用具について

- (1) 競技に使用する用具は、会場備え付けのものを使用する。ただし、棒高跳びのポールは各自が用意する。
- (2) 中学リレーに出場するチームは、各校のバトンを使用する。(第1走者が持ってくる。)

#### 5. 競技場への入退場について

- (1) 場内は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、競技役員(顧問)・競技者・補助役員生徒以外の立ち入りは禁止とする。**無観客での開催とする。**
- (2) 入退場については、**競技役員(顧問)は正面玄関から、競技者は100mスタート脇ゲート・フィニッシュ脇ゲートのみとする。(朝の開場ゲート)**
- (3) 競技者が使用できるトイレは、入退場ゲート脇トイレ、サイドスタンド外側トイレ(スタンドからしか利用できません)、雨覆競技場トイレとする。
- (4) 中学校の控え場所はサイドスタンドからバックスタンドです。スタンドへの出入りは聖火台脇です。フェンスを乗り越えたり、くぐったりしての出入りはしないこと。

#### 6. 表彰について

- (1) 小学生は各種目、各学年および男女別の8位まで賞状を授与する。
- (2) 中学生は各種目、(学年別種目はそれぞれの学年)男女各8位までに賞状を授与する。
- (3) 高校・一般参加者は、男女それぞれ1位に賞状を授与する。  
高校、一般が分かれている場合、それぞれの1位に賞状を授与する。
- (4) マスターズ部門は、マスターズ規定により各種目1位に賞状を授与する。
- (5) 希望者には記録証(200円)を発行する。

#### 7. 連絡・注意事項

- (1) 競技会参加者は、競技役員(顧問)の指示に従うこと。
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策として、競技の場面以外では必ずマスクを着用すること。
- (3) 競技会中の事故等については、応急処置を行うが、その後の手当については責任を負わない。  
なお、大会当日は「1日傷害保険」に加入しているので、障害等が発生したら本部まで連絡をすること。
- (4) 競技会中の貴重品の管理は、各校・各チームあるいは個人が責任をもって行うこと。
- (5) 遺失物については、正面玄関の一般競技者受付に問い合わせること。
- (6) ゴミは各自で持ち帰ること。(学校・チームでゴミ袋を持参するなどお願いします。)
- (7) スタンド最前列で立っての応援、手すりにもたれたりしての応援はしない。
- (8) 応援は、感染症対策の点からも、声を出しての応援はしない。拍手等で応援すること。  
密になっての集団応援はしない。
- (9) 中学生は、競技場内や周辺の自動販売機は利用しない。

### 参加者へのお願い

○新潟市陸上競技場駐車場(開場は5:30)は、競技役員および、競技会参加の一般競技者の利用に限らせていただきます。なお、参加競技者は有料となります。

児童・生徒の送迎等のその他の車両は、体育館、県民会館等周辺の有料駐車場をご利用ください。

○チームで参加の小学生は、チーム内で責任をもって児童管理をお願いします。児童管理に必要な場合に限り保護者等の入場を考慮します。保護者も体調チェックシートは必ず提出してください。

○個人参加の小学生は保護者の入場を認めます。保護者も体調チェックシートは必ず提出してください。

○ケガの予防や熱中症対策は、各校・各チーム、各自でお願いします。

○本競技会の結果は、アスリートランキングのほか、大会のホームページ等メディアによって公表される場合があります。結果には、順位・記録のほか、選手の氏名、所属、学年を含みます。ご了承ください。

選手送迎のための競技場周辺道路での乗車・降車はご遠慮ください。